

■藤原種継 公卿。秦氏の財力を背景に、桓武天皇の即位で抜擢され、長岡京造都担当したが、着工もなく暗殺された。
ふじわらのたねつぐ
藤原四卿没・737= ーのちの桓武天皇が誕生した年に、式家の祖藤原宇合の清成の子に生まれる。母は秦忌寸朝元の女。

・・・・・・・・ 746= 9歳 :

・・・・・・・・ 755=18歳 :
聖武天皇没・756=19歳 :

恵美押勝の乱 764=27歳 :

道鏡法王・・ 766=29歳 : ー從五位下に昇叙。

・・・・・・・・ 768=31歳 : 美作守を始め,
宇佐八幡神託 769=32歳 : 近衛員外少将兼紀伊守・兼山背守を経て,

山部立太子・ 773=36歳 :

・・・・・・・・ 774=37歳 : 從五位上に進み,
・・・・・・・・ 775= 38歳 : 近衛少将兼山背守に任ぜられた。

16遣唐使・・ 777=40歳 : 正五位下に昇叙,
・・・・・・・・ 778=41歳 : 左京大夫,

蝦夷大反乱・ 780=43歳 : 左京大夫兼下総守となった。同年、正五位上,
桓武天皇即位 781=44歳 : 從四位下に昇叙, *桓武天皇の即位に伴う叙位で從四位上を特授された。左衛士督で近江守を兼ねる。
万葉集完成・ 782=45歳 : *参議に起用され, 正四位下に昇叙されている。

・・・・・・・・ 783=46歳 : ー從三位に昇叙され, 参議式部卿兼近江按察使・左衛士督となった頃から政界実力者の地歩を占め,
長岡京造営始 784=47歳 : *中納言に昇進している。次いで中納言藤原小黒麻呂らと, 山背国乙訓郡長岡村に新都の地を相したが, 造長岡京使に任ぜられ, その遷都造営を主導して, 造営の功によって正三位に叙せられた。

藤原種継暗殺 785=48歳 : *炬を掲げて造営工事を催検中に箭を射かけられて傷つき, 没した。
桓武天皇甚だ委任して, 中外の事皆決を取ったとされ, 正一位左大臣を贈られた。搜索によって, 大伴継人・大伴竹良ら, 与党数十人が逮捕・処分されたが, 20数日前に没した中納言大伴家持も関わりがあったとして除名され, 庶人として葬られた。